

2012 フードバレーとかちマラソン

北海道新聞

発行所
北海道新聞社

郵便番号 060-8711
札幌市中央区大通西3-6
電話 011(221)2111
© 北海道新聞社 2012

速報

インターネットで道新ニュース
www.hokkaido-np.co.jp

ご購読申し込みは
0120-464-104

風を切り 3千人疾走

帯広の中心街をスタートするとかちマラソンハーフの部の選手たち



帯広市開拓130年・市制施行80年を記念した「2012フードバレーとかちマラソン」(実行委主催、北海道新聞社など共催)が4日、百貨店藤丸一中央公園のコースで開かれた。同市街地を駆け抜ける初のハーフマラソンのほか5キロ、2・5キロとあわせた3種

目に計3265人がエントリー、秋が深まる十勝の大地を疾走した。ハーフマラソン男子は札幌市の富樫建太選手(33)が1時間13分13秒、女子は旭川市の樋口和貴選手(27)が1時間24分36秒で優勝した。

男子は富樫さん 女子は樋口さんV



大会には地元十勝勢のほか、道内各地や道外からは沖縄、大阪、東京、東北各県からも参加。ハーフマラソンには2132人がエン

大会には地元十勝勢のほか、道内各地や道外からは沖縄、大阪、東京、東北各県からも参加。ハーフマラソンには2132人がエン

トリーした。午前8時半からの開会式に続き同9時、ハーフマラソンが号砲とともにスタートした。選手たちは、同市の

が、ランナーたちは「十勝晴れ」の下都市部と大自然を満喫できる帯広ならではのコースを駆け抜けた。

選手たちは、同市のメインストリート平原通を勢いよく走りだし、白樺通を西に向かった。帯広競馬場前を通り、アルバータ通を南下、「帯広の森」で折り返し、中心部に戻った。

この日の帯広は午前9時の気温が10・4度と10月中旬並み、ひんやりとした風も吹いた

このほか、市中心部では「秋のホコテン」が開催され、走り終えた選手や応援の家族らが、十勝の食材を生かした料理やダンスなどのステージを楽しんだ。

道内の市民マラソンを締めくくる今大会の運営を支えたのは、市民ボランティア。約800人が、給水、清掃などビッグイベントを成功させようと汗を流した。

女子ハーフを制した樋口和貴選手⑤と男子ハーフで優勝した富樫建太選手⑥



笑顔はじける



くらしのらく
オカモトグループ

入会するなら今がチャンス!!
実施中!!
リニューアル
キャンペーン
詳しくはフロントまで

帯広スイミングスクール

RENEWAL
OPEN

リニューアルオープン

もっときれいに、
もっと使いやすく!!
大改装で新しく
生まれ変わりました!!



JOY FIT NEWS

JOY FIT 帯広スイミングスクール

お問合せは ☎0155-33-1010

帯広市西19条南2丁目29-10(白樺通り) 帯広スイミングスクール 検索 営業時間 ●月~土/6:00~19:30 ●日曜日/9:00~18:00



24時間使い放題!! 年中無休

JOY FIT ジョイフィット 宮の沢

11/15 GRAND OPEN!